

『東北地方太平洋沖地震』の被害に対する宇陀市の対応状況【第1報】

【市の対応状況について】

3月11日 地震発生直後から、危機管理課において地震に対する情報収集を開始

3月12日 危機管理課において地震及び大津波等に関する情報収集を継続

宇陀シティマラソン実行委員会が「宇陀シティマラソン」の開催中止を決定

3月13日 危機管理課において、地震及び大津波等に関する情報収集を継続するとともに、災害備蓄品の提供に備えて、宇陀市災害備蓄品の在庫チェック並びに提供可能数量の検討及びその決定

3月14日 『東北地方太平洋沖地震』被害に対する支援対策に関する緊急部長会議を開催し、宇陀市の被災地域に対する支援について下記の方針を決定

- ⇒ 市民からの救援物資については「登録方式」とする。
- ⇒ 人的支援要請については、可能な限りその要請に応じるものとする。
- ⇒ 義援金は健康福祉部で取り扱い、フレキシブルに対応できるよう検討すること。
- ⇒ 市営住宅への被災者受入を検討すること。
- ⇒ 内閣の国民に対する節電呼びかけへの対応として、庁舎エレベーター2基のうち1基を停止させる。その他、節電に努める。

CATV「うだチャン11」に市長コメントとして「お見舞い」を掲載すると共に義援金、救援物資、災害ボランティアなどについて広報を開始

義援金箱を本庁玄関ホールに設置（所管課は健康福祉部）

3月15日 緊急部長会議の方針決定を受けて、健康福祉部（所管は厚生保護課と決定）にて義援金の受付を開始

- ⇒ 義援金箱設置箇所：本庁、各地域事務所、市立病院、さんとぴあ榛原、中央公民館、図書館、美榛苑、あきの湯
- ⇒ 今後の設置予定箇所：総合体育館、温水プール、文化会館、総合センター 等

宇陀市ホームページに市長コメントとして「お見舞い」を掲示するとともに、義援金の受付、救援物資、災害ボランティアについて広報を実施

厚生保護課から義援金額の報告（本庁分のみ14～15日）

- ⇒ 53,253円（個人：30,000円、義援金箱：23,253円）

3月16日 県からの救援物資（市の災害備蓄品）第1回提供要請に基づき、災害用備蓄毛布700枚とオムツ991枚（子供用735枚・大人用256枚）を県指定の集積場所へ、搬入準備中 ⇒ 危機管理課

- ※オムツについては、当初は提供を予定していなかったが、大宇陀区に在庫があることが15日に判明したため、全数を提供することとした。

【物的支援に関して】

3月14日 県防災統括室から、災害備蓄品のうちから直ちに提供できるもののリスト及び数量調査。

⇒ 直ちに提供可能物品並びに可能数量の報告（危機管理課）

※提供可能物品リスト及び数量

- ・非常食（アルファ米） 4,500食分
50食タイプ×40箱（2,000食分）
個別タイプ 50食×50箱（2,500食分）
うち1,500食分は低アレルギータイプ
- ・非常用毛布 700枚
- ・非常用糞尿処理セット 400個
- ・サージカルマスク 50,000枚
- ・長期保存水 1,330ℓ（500mlペットボトル換算で2,660本）
2ℓペットボトル×270本
500mlペットボトル×1,580本
- ・飲料水用袋 200個
- ・手指消毒液（1ℓポンプタイプ） 77本
- ・青タミフル 2,500錠
- ・スポーツタオル 300枚
- ・使い捨てカイロ 400個
- ・割り箸 20,000膳分（一般市民からの申し出分）

3月15日 県住宅課から、被災者の公営住宅への受け入れ（入居）可能数の調査

⇒ 営繕課から9団地14戸で受け入れ可能と回答

県建築課から、被災宅地危険度判定士の派遣可能人数に関する調査

⇒ 都市計画課から1名派遣可能と回答

県防災統括室から、支援物資の提供依頼メール到着

⇒ 要請物品：毛布及びおむつ

⇒ 提供物品：毛布700枚及びおむつ991枚を提供決定

※おむつの詳細 子供用S 270枚（54枚×5袋）

M 255枚（51枚×5袋）

L 210枚（42枚×5袋）

大人用M 112枚（28枚×4袋）

L 144枚（24枚×6袋）

⇒ 集積日と集積場所：3月16日午後1時～17日午後1時

【人的支援に関して】

3月12日 奈良県緊急消防援助隊の一員として、宇陀広域消防組合から消防隊1隊（5名）・救急隊1隊（3名）の計2隊8名が被災地へ向け出発。

⇒ 宮城県内で活動

3月14日 奈良県下水道課から、一次調査派遣可能人数調査

⇒ 要請により1～2名派遣予定

(社)全国都市清掃会議から、派遣可能人員並びに機材等の調査

⇒ 環境対策課にて対応中

奈良県廃棄物対策課から、派遣可能人員並びにパッカー車等の派遣可能調査

⇒ 環境対策課にて人員1名、パッカー車1台を1週間程度派遣可能と回答

日赤奈良支部から、義援金に関する通知文書到着

⇒

3月15日 宇陀広域消防組合から、消防隊と救急隊の交代要員計8名が被災地に向けて出発。

(社)奈良県歯科医師会から、人的支援及び医療器具、口腔ケア、金銭的支援についての
お願い文書到着

県医療政策部規格管理室から、医療救護班の派遣準備についての文書到着

⇒ 上記2件 健康増進課で所管

【その他の支援に関して】

3月15日 奈良県地域振興部長から、平成23東北地方太平洋沖地震による被災者に対する地方税、
使用料、手数料等の減免措置等についての文書到着